

部局名 産学・地域連携センター

担当: (プログラム運営)地域人材部門
(授業主担当)地域連携部門 准教授 高橋 利行

テーマ 地域の課題解決に取り組む学生の育成および地域と大学(学生)の相互「関係人口」化

地域活性化・学生マイスター

地域活性化・学生マイスターは、地域の課題解決策を企画立案するために必要な能力を修得した学生に付与される、**全学部対象の宮崎大学独自の資格** (H25~29のCOCプログラムで創設) です。

特色ある取組

実際に地域をフィールドにして、現地調査等を行う地域学入門Ⅱ (主に2年次で履修) では、取り組む課題や現地での調査内容を、対象地域とともに計画することで、**より地域のニーズに即したプログラム**になるように工夫しています。

地域デザイン概論Ⅱ (上級科目、3年次後期) では、**受講生自らが対象地域や課題を設定し**、地域との連絡・調整なども受講生自身が行うようにしています。この前段階の地域デザイン概論Ⅰ (同、3年次前期) では、各学部の教員が数コマずつを担当し、学部の枠を越えた視点の養成を図っています。

期待される成果・効果

関連の授業科目履修で終わらずに、**地域との関りを持ちながら活動を継続**することにつながる例も多くみられます。受講生がフィールドとした自治体から、大学の「とっても元気!宮大チャレンジ・プログラム」に、特定地域枠としての資金提供を受けて、学生の活動が発展していくなどの成果もありました。

- ・「ツノタイムズ」(都農町の魅力を動画で発信)
- ・ゆず取り合戦(西都市銀鏡地区での柚子の収穫イベント開催) など

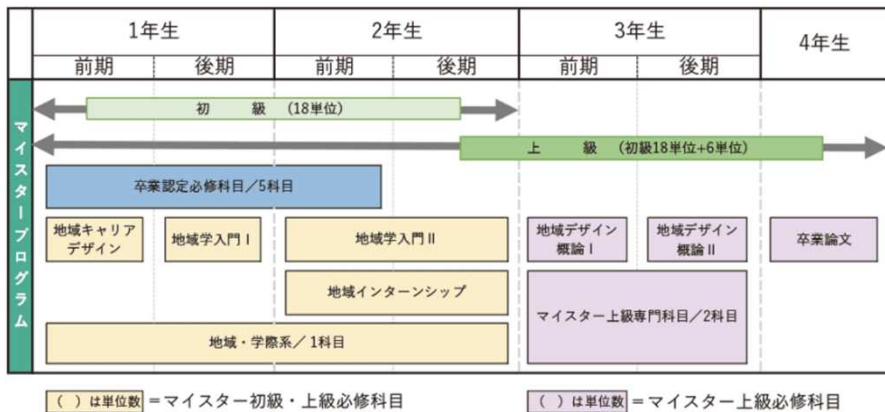


商店街の活性化に向けた現地調査の様子(2021.11.7@都農町)



製炭業(宇納間備長炭)の後継者確保に向けた現地調査の様子(2021.12.4@美郷町)

「地域活性化・学生マイスター」フローチャート



相互「関係人口」化に向けて

学生が地域の関係人口となることを促進する教育プログラムを持続性のあるものとするために、地域が大学(学生)の関係人口となること、ある地域が別の地域の関係人口となることなどを含めた**相互「関係人口」化に向けた教員の研究活動とも連携**させながら実施しています。

参考URL

- 宮崎大学地域教育プログラム
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/meister/>
- ツノタイムズ
<https://www.youtube.com/channel/UCe-q9reN4LXX9AHE09q6XAA>